

平成22年度 大阪高校新人サッカー大会

期間 平成23年 1月9日（日）～ 2月20日（日）

大会要項

- 参加資格
 - 平成22年度日本サッカー協会、大阪高体連サッカー一部に加盟登録した高等学校チームおよび大阪高体連が特に認めた学校チームであること。
 - 選手は平成22年4月以降当該校に在学し、平成4年4月2日以降に生まれた1・2年生により編成された単独チームであること。ただし、選手の出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
 - 統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足による合同チームについては、大会参加基準を満たしていれば大会参加を認める。
 - (ア) 高校体育連盟加盟校以外のチームから大阪高校体育連盟加盟校チームへの移籍登録後6カ月未満のものは、大会に参加できない。
(イ) 転校後、6カ月未満のものは参加できない。
ただし、(ア)・(イ)共に新年度よりの新規登録者及び親権者の転勤等によってやむを得ず転校した場合など、大阪高体連会長が認めた者はこの限りではない。
 - 大阪高校アシスタントレフェリー講習会を受講している学校チームであること。
- 競技規則
 - 平成22年度日本サッカー協会制定の競技規則による。規律委員会処分内容も含む。（ハンドブックp.4～5を参照のこと）
 - 選手の交代はいつでも5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。
 - 試合中においては、引率教員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。
 - ベンチに入ることができる者は、チーム要員・選手・マネージャーのみとする。
- 出場停止
 - 試合中退場処分を受けた選手は、次の1試合を出場停止とする。以後の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。
 - 大会中、主審より2度の「警告」を受けた選手は、次の1試合を出場停止とする。さらに、2回の累積警告を受けた選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。
 - 次の場合、そのチームの出場を停止する。
(ア) 教員がいないとき。（試合開始時間までに会場責任者に出席を知らせる。できれば試合開始30分前までに選手と共に会場に着き、更衣・ウォーミングアップに立ち会う。）
(イ) 参加資格に違反したり、不都合な行為のあったとき。（常任委員会が決定する。）
 - 試合開始時刻までに、大阪高体連サッカー部個人登録証を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。ただし、日本サッカー協会個人登録証（写真が添付されたもの）で代用できる。（登録証は必ず返還してもらう。）
- 競技方法
 - 試合時間は、70分(35分-5分-35分)とする。
 - トーナメントで勝敗が決しないときは、ペナルティーマークからのキックにより次回への進出校を決定する。但し、2月6日（5回戦）からは20分(10分-10分)の延長戦を行う。延長戦でも決定しないときは、ペナルティーマークからのキックにより決定する。
 - 決勝戦で勝敗が決しないときは、延長戦後、ペナルティーマークからのキックにより順位を決定する。
 - 試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、嚴重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。
 - 試合開始時刻までに、選手の数7名未満のときは棄権とみなす。
 - 前大会(大阪高校総合体育大会)の優勝校はシードする。
 - 前大会(大阪高校総合体育大会)のベスト16は指定枠に振り分ける。
 - JFAプリンスリーグU-18関西2011に出場が確定している学校はシードする。
 - 公営スタジアムで実施される試合については、テクニカルエリアを設置する。
- 服装
 - 各チームはユニフォームを統一し、必ず背番号を付けること。背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。
 - チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - 予備として異色のユニフォームを用意すること。用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブックp.6「内規(申し合わせ事項)※大会運営について」を参照のこと。
 - ユニフォームの背番号は見やすいものにし、縞のユニフォームは台地に背番号を入れること。
- その他 ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。

競技開始時刻

1・2回戦（1月9日・16日）

① 9:30 ② 11:00 ③ 12:30 ④ 14:00

競技開始時刻

3回戦以降（1月23日～）

① 9:30 ② 11:10 ③ 12:50 ④ 14:30

☆会場責任者の先生へ

- ① 事故・問題（退場も含む）があったときは、阪南高校・松田先生（携帯 090-2103-0294）か金剛高校・田内先生（携帯 090-5090-5578）まで至急ご連絡ください。
緊急時の対策についてはハンドブックp.6~7「内規（申し合わせ事項）*大会運営について」を参照してください。
- ② 全試合終了後、直ちに試合結果をプログラム送付時に同封した「試合結果報告書」に記載された送付先までFAXで送り、同時に電話での確認も必ず行ってください。また、災害補償制度に関わる各チームの参加人数も同報告書に記入してください。なお、記録用紙・審判報告書は調査研究部長（千里青雲高校・上河原先生）までお送りください。
- ③ 退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、審判の先生に「重要事項報告書」も記入していただき、完成したものを審判の先生の方で専門委員長 松田先生（阪南高校 FAX 06-6692-3202）と調査研究部長 上河原先生（千里青雲高校 FAX 06-6831-2381）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくように連絡をお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ④ 大会要項の競技規則③に従って、会場本部（ハーフウェイライン近く）の左右にベンチをご用意ください。ベンチの指定は対戦トーナメント表の上段がピッチに向かい左、下段が右と定められています。
- ⑤ 会場設営及び運営に当たり次の点についてお願いします。
 - ・ゴールポストの固定
 - ・メンバー用紙提出に当たり、先発メンバー・交代要員のすべての姓名・ポジション・背番号を明記のこと。
 - ・選手交代時のチェック、担架の用意
- ⑥ 退場及び警告累積2回の選手については、試合当日までに当該校の顧問宛に確認を取ってください。

☆審判の先生へ

- ① 審判割当の変更は、12月24日（金）までに興国高校・中山先生までご連絡ください。その際に電話連絡に加えてFAXでも必ず変更内容を送付してください。

┆ 興 国 高 校 TEL 06-6779-8151 FAX 06-6779-8174 ┆

- ② 退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、「重要事項報告書」も記入し、審判の先生の方で、専門委員長 松田先生（阪南高校 FAX 06-6692-3202）と調査研究部長 上河原先生（千里青雲高校 FAX 06-6831-2381）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようにお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ③ 試合開始60分前までに会場に到着し、会場責任者と両チームでユニフォームチェックを行ってください。

☆会場でのマナーについて

- ① 応援について、太鼓・ラッパなどの鳴り物の使用は会場校と連絡を取ること。応援のマナーとして言葉遣いに注意をすること。
- ② 最終ゲームの勝利チームは、試合終了後速やかに会場係の先生に申し出て、グラウンド整備・ごみ処理などを手伝えること。また、準決勝・決勝などで公営のグラウンドを使用する場合は、試合を行うチームが会場の美化に努めること。（自チームの試合終了後に、自分たちが使用した更衣室・応援席の清掃を行う。）
- ③ 各チームの出したごみは必ず持ち帰ること。
- ④ 付き添い教員のベンチでの喫煙は厳禁します。
- ⑤ 応援の保護者・OB等の車による会場校への来場は禁止します。

☆ユニフォームについて

- ① 対戦校同士のユニフォームが同系色で、レフリーがジャッジするのが困難とみなした場合、試合で使用するユニフォームをトスで決定する。その際、トスで負けたチームは予備の異色のユニフォームを使用すること。持ち合わせていない場合は棄権とみなされる。
- ② ユニフォームとしてビブスは使用不可。また、他チームとの貸し借りも不可。

☆災害補償制度に関わる手続きについて

- ① 顧問の先生は、メンバー用紙提出の際に、大会当日の参加人数（顧問・選手・マネージャー含む）を会場責任者の先生に報告してください。
- ② 会場責任者の先生は、「試合結果報告書」に各校の参加人数を記入して送信してください。
- ③ 大会当日に事故・傷害等が発生した場合は、当該校顧問の先生から所定の様式にて専門委員長に届け出てください。

☆その他

試合結果に関してはインターネットの以下のホームページを参照して下さい。

大阪高体連サッカー部（アドレス <http://www.osaka-fa.jp/kotairen>）